

スマホ対応空撮ドローン

OBSERVER

High performance drone
with Camera

取扱説明書



このたびは、本製品をお買い上げいただきまして誠にありがとうございます。
本製品をより安全にご利用いただくため、ご使用前にこの取扱説明書をよくお読みください。
また、お読みいただいた後も大切に保管してください。

ご使用前に必ずお読みください

電池に関する注意事項

- 古い電池と新しい電池、いろいろな種類の電池を混ぜて使用しないでください。
- 一部の電池は入れる際、取り外す際にきついと感ずる場合があります。このような場合は無理にはめないでください。
- ショートさせたり、充電、分解、加熱、火の中に入れてください。
- +、-を正しくセットしてください。
- 万一、電池から漏れた液が目に入った時はすぐに大量の水で洗い、医師にご相談してください。
- 長期間使用しない場合は電池を外してください。

充電に関する注意事項

- 製品に充電する際は必ずパソコンのUSBか、5V1A出力の変換アダプターを使用してください。
- 感電の恐れがありますので、濡れた手でコードの抜き差しをしないでください。

充電中に下記の異常が確認されたら、ただちに充電用USB変換アダプターを抜いて電源を供給している機器との接続を解除してください。

- 充電中の本体バッテリーが著しく発熱・膨らんでいる。
- 異臭や煙が発生している。
- 80分以上経過しても本体バッテリーの充電が完了しない。

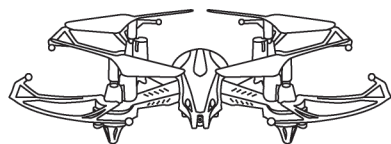
商品取り扱いに関する注意事項

- 本製品の使用により生じた動作障害や物的損失などの損害について、弊社は一切の責任を負いかねますのであらかじめご了承ください。
- ご使用の際はドローンの使用を許可された広くて安全な場所で、周囲に人や建物が無いよう確認してください。
- 必要以上の過充電は危険ですので、絶対にしないでください。
- 15歳未満のお子様には与えないでください。
- 本製品は防滴・防水仕様ではありません。本体やバッテリーが濡れないように、取り扱いにはご注意ください。
- 墜落させたり、ぶつけたり、本体に強い衝撃を与えないでください。
- 乱暴な扱いをしないでください。
- 使用中に異臭や煙が出た場合はただちに使用を中止し電源を切ってください。
- 故障や感電事故の原因となりますので分解・改造しないでください。
- 商品の都合上やむなく尖っているところがありますのでご注意ください。
- プロペラに指や髪の毛、衣類などが巻き込まれないようご注意ください。
- 遊んだ後は必ず送信機の電源をOFFに、ドローン本体はバッテリーのケーブルを抜いてください。
- 高温・多湿な場所での使用・保管は避けてください。
- 小さなお子様の手の届かない所に保管してください。
- 廃棄の際は、各地方自治体(市町村)の指示に従ってください。



本製品の使用による本体の落下、または本体を飛ばした結果生じた事故や不利益に関して、弊社は一切の責任を負いかねますので、ご理解の上ご使用ください。

1 セット内容



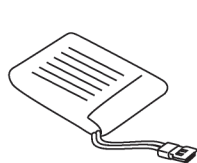
本体×1



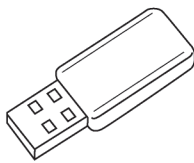
送信機×1



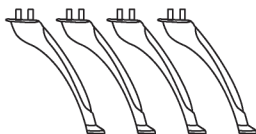
送信機用アタッチメント×1



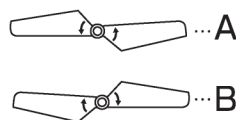
3.7V 280mAh
本体バッテリー×1(内蔵)



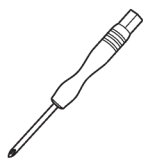
充電用USB変換
アダプター×1



スタンド×4



交換用プロペラ(A/B)×各1



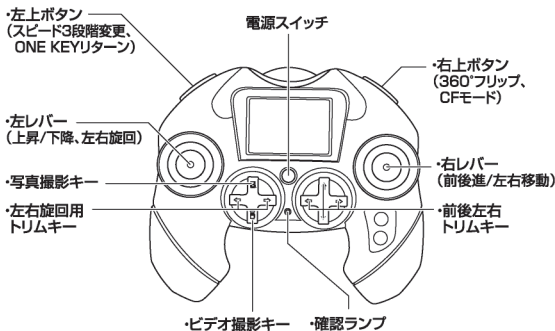
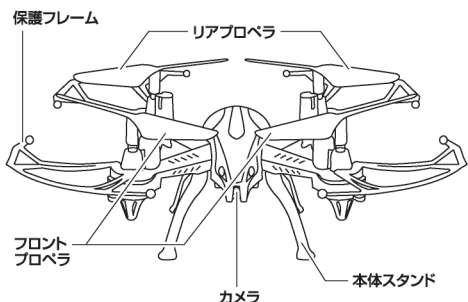
ドライバー×1本



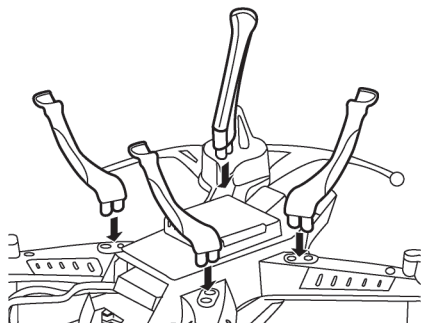
取扱説明書(本書)×1冊

プロペラ裏面には「A1」・「A2」・「B1」・「B2」のように記載されていることがありますが「A1」と「A2」は同じ物です。同様に「B1」と「B2」も同じ物です。

2 各部名称



3 本体スタンドの取り付け方



① 本体の底面にスタンドを差し込みます。(4ヶ所)

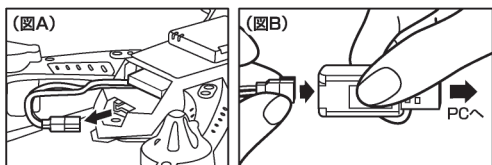
4 プロペラの交換方法



※プロペラ裏面には「A1」「A2」「B1」「B2」のように記載されていることがありますが「A1」と「A2」は同じ物です。同様に「B1」と「B2」も同じものです。

- ① プロペラを交換する際は、付属ドライバーでプロペラのネジを外します。
- ② プロペラにはA・B(反時計回り型、時計回り型)の2種類があります。対応する表記に従って正しく取り付けてください。(プロペラの裏側にA、またはBの表記があります。)

5 本体バッテリーの充電方法



- ① 電源ポートからバッテリーケーブルを引き出します。(図A)
- ② バッテリーケーブルを充電用USB変換アダプターに接続して、パソコンなどに接続し充電してください。(図B)

※充電する際は必ずパソコンのUSBか、5V1A出力の変換アダプタを使用してください。

充電時間:約50~60分

点灯…充電中はUSBプラグの表示灯が赤く点灯します。
消灯…充電が完了すると表示灯が消灯します。

充電に関する注意事項

●内蔵充電電池は長期間充電がされないと性能が著しく落ちる場合があります。●充電時間や使用時間が極端に短くなった場合は充電電池の寿命です。●バッテリーや充電用USB変換アダプターは火気や水気がない場所で使用・保管してください。また、感電の恐れがありますので濡れた手でコードの抜き差しをしないでください。●バッテリー破裂の恐れがありますので、高温になる場所や直射日光のあたる場所に放置しないでください。●充電中に本体バッテリーが著しく発熱・膨らんだり、異音や煙が発生しているなどの異常が確認された場合は、ただちにUSBコードを抜いて、電源を供給している機器との接続を解除してください。●必要以上に過充電しないでください。●付属品以外のバッテリーや充電用USB変換アダプターを使用しないでください。

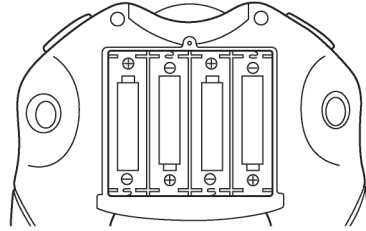
6 送信機 / 電池の交換方法

プラスドライバーで送信機裏面の電池カバーを開けて単3電池×4本を+、-正しくセットしてください。

⚠ 電池に関する注意事項

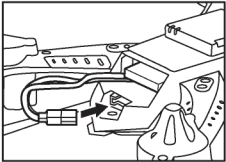
直射日光のあたる場所や高温になる場所、車内での保管は絶対にしないでください。また、長期間使用しない場合は電池を外してください。

単3電池×4本使用(別売)

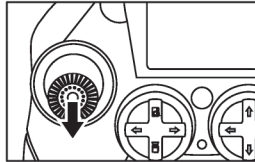


〈送信機裏面〉

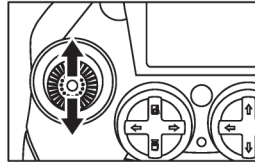
7 本体と送信機の同期方法



① 充電したバッテリーケーブルを本体の電源ポートに差し込みます。

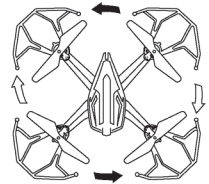
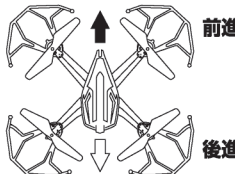
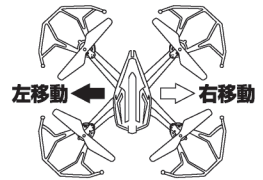
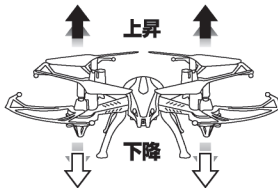


② 送信機の電源ボタンを押し、確認ランプが点滅したのを確認してから、左レバーを後方に下げてください。



③ 左レバーをゆっくり前方に倒し、その後ゆっくり後方に倒してください。確認ランプが点灯に変われば同期は完了です。

8 基本操作方法



注意

※ 離陸や着陸させる際に、スロットルレバーを一気に倒すと本体が急上昇・急下降して大変危険ですのでご注意ください。
※ 本製品は操作に高度な技術を要するので、操作ミスにより障害物にぶつかったり落下等の可能性があります。
操縦によって生じた故障・破損・事故・障害に対し、弊社では責任を負いかねますのでご了承ください。

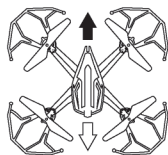
9 トリム調整

ホバリングした状態で動きが安定しない場合(操作していないのに左右旋回・前後進・左右移動する場合)は、各トリム調整ボタンを押して、本体が安定してホバリングできるように調整してください。



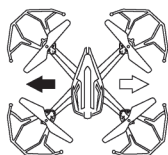
本体が左右に回転する場合

左旋回する場合は、右旋回トリム調整ボタンを、右旋回する場合は、左旋回トリム調整ボタンを数回押して安定してホバリングできるように調整してください。



本体が前後に移動する場合

前進する場合は、後進トリム調整ボタンを、後進する場合は、前進トリム調整ボタンを数回押して安定してホバリングできるように調整してください。



本体が左右に移動する場合

左に移動する場合は、右側トリム調整ボタンを、右に移動する場合は、左側トリム調整ボタンを数回押して安定してホバリングできるように調整してください。



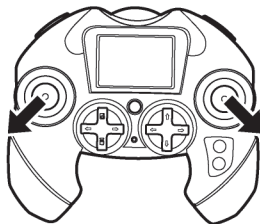
※トリム調整ボタンのいずれかを押すごとに"ピ!"と短くピーブ音が鳴ります。機体の初期センター位置になると"ピー"と長くピーブ音が鳴ります。

10 初期設定に戻す

ご自分でした本体の設定が分からなくなった場合は、初期設定状態に戻すことが可能です。

本体と送信機を同期させた状態で、左右のレバーを右図方向に動かすと"ピー"と長くピーブ音がなり、本体の設定が初期状態に戻ります。

※本体のプロペラが衝突や落下などにより回転しなくなった際も初期設定に戻すことで直る場合があります。



11 スピード調整

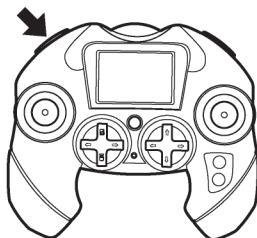
スピード変換ボタンを押すごとに機体が移動するスピードを変更できます。

〈1.通常飛行→2.スピード飛行→3.ハイスピード飛行〉

"ピ!"…通常飛行 "ピピ!"…スピード飛行 "ピピピ!"…ハイスピード飛行

※3段階のスピードは電子音の鳴った回数で確認できます。

※初期設定は通常飛行モードで設定されています。

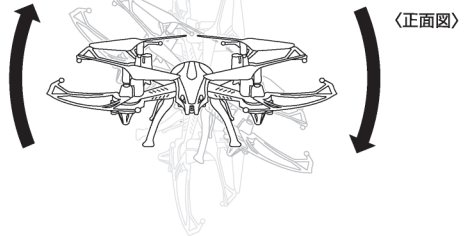
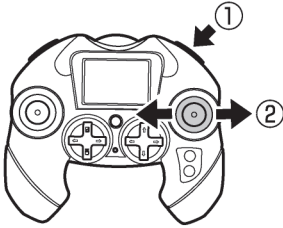


12 スペシャルアクション

360°フリップ

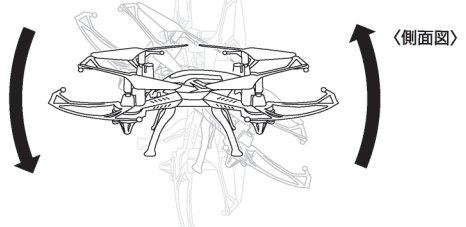
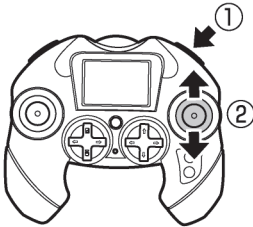
- ① 右上ボタンを押して、右レバーを左右のどちらかに最大まで倒します。
- ② 本体が回転した後、右レバーを中央の位置に戻します。

左右回転



前後方回転

- ① 右上ボタンを押して、右レバーを上下のどちらかに最大まで倒します。
- ② 本体が回転した後、右レバーを中央の位置に戻します。



フリップアクションボタンを押すと電子音が連続して鳴り続けますので、電子音が鳴っている間に方向コントロールレバーを倒してください。
※キャンセルする場合は、もう一度フリップアクションボタンを押してください。



注意

※フリップアクションをする際は、機体の浮上位置(高さ)を十分に確保してください。

低い場所でフリップアクションを行うと地面と接触する恐れがあります。

※レバーを倒し続けると本体が思わぬ方向へ飛んでいきます。アクション後は必ずレバーを中央の位置に戻してください。

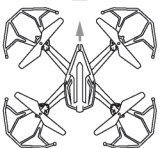
CFモード (イージーモード)

通常は本体正面方向に前進しますが、右上ボタンを約2秒続けて押すと、“ピー”とピー音音が鳴り、ボタンを押した際に前方を向いていた方向が本体の向きを変えても常に前方になり、前後左右の操作を固定することができます。

※もう一度右上ボタンを押すと通常飛行に戻ります。

通常操縦

前進

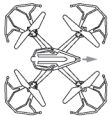
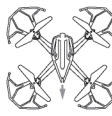
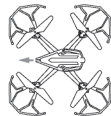


CFモード

前進

前進

前進



←…前進 ←…本体正面

※本体の向きが変わっても、設定した方向が前方となりますが、角度によっては正常に操作・反応しない場合があります。

ONE KEYリターン

通常は本体正面方向に前進しますが、左上ボタンを約2秒続けて押すと、“ピー”とピー音が鳴り、本体が送信機の方向に自動で戻ってきます。

※もう一度右上ボタンを押すと通常飛行に戻ります。

※送信機方向に戻ってきて自動停止はしません。



13 スマートフォンでの操作方法

①専用アプリのインストール

お使いのスマートフォンに専用アプリをインストールしてください。お使いのスマートフォンに合わせて下記のQRコードを読み込み、アプリを正しくインストールしてください。

※アプリサーバーのメンテナンス等により接続しにくい場合があります。その場合は時間を置いてから再度お試しください。また、アプリのメンテナンス・アップデートは予告なく行う場合があります。

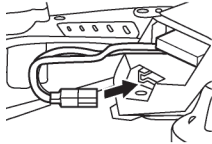
※お使いのスマートフォンの通信状態が悪い・安定しない場合はアプリのインストールが正常に行われない場合があります。その場合はスマートフォンが安定してから再度お試しください。

※ダウンロードにかかる通信料はお客様負担となります。



②本体の電源をON状態にする

充電したバッテリーケーブルを本体の電源ポートに差し込み、本体の電源をONの状態にしてください。



③スマートフォンのWi-Fi設定

お使いのスマートフォンのWi-Fi設定を開き、ネットワーク“VSLCAM_XXXXXX”を選択し、接続を完了させてください。(XXXXXXの英数字、は購入された製品により異なります。)

※必ずドローン本体の電源がONの状態にしてください。

※お使いのスマートフォンのネットワーク選択一覧に“VSLCAM_XXXXXX”が表示されない場合は、スマートフォンのWi-Fi設定を一度OFFにし、その後ONに戻してしばらくお待ちください。

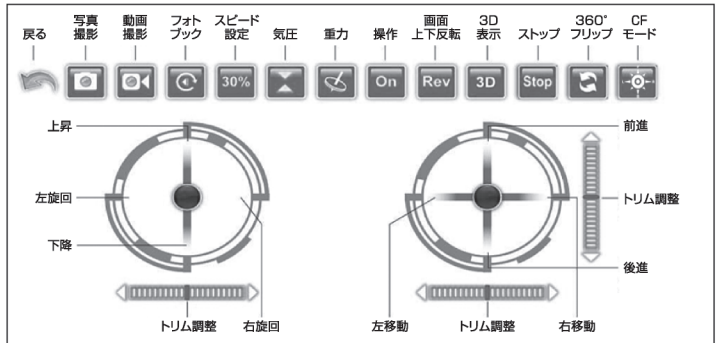
④アプリを起動する

インストールしたアプリを起動して、最初の画面の▶ボタンをタップして次の画面に進めてください。

※アプリのアップデートにより、画面や操作方法是変更される場合があります。また、アプリのアップデートは予告なく行う場合があります。



「操作」ボタンを押すと、下記画面に切り替わります。



14 送信機で操作しながらスマートフォンで撮影する場合

①各種設定

13の①②③の設定をした状態にしてください。

②送信機の設定

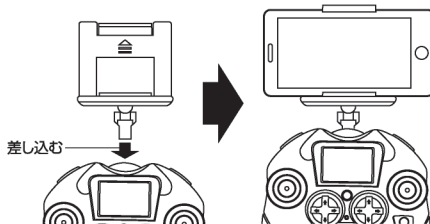
送信機に送信機用アタッチメントを差し込み、スマートフォンをセットしてください。

③送信機と本体を同期する

3ページの“本体と送信機の同期方法”を参考に、送信機と本体を同期して、操作可能状態にしてください。

④スマートフォンのアプリを起動してください。

ドローン本体のカメラ画面が映し出されれば、送信機で操作しながらスマートフォンで画像・動画の撮影が出来るようになります。



※スマートフォン取り付け最大幅約7cm

※取り付けの際、スマートフォンのボタンをアタッチメントで押し込まないように気をつけてください。

15 トラブルシューティング

問題	原因	解決方法
送信機の表示灯が点滅したまま操作できない。	本体と送信機が同期できていない。	3ページの“本体と送信機の同期方法”を参考に、本体と送信機の電源を入れて同期してください。
バッテリーを差しているのに機体が反応しない。	1.正常にバッテリー端子が接続されていない。 2.本体と送信機の電池容量が不十分な場合。	1.本体バッテリーの接続が正しく接続されているかご確認ください。 2.本体バッテリーを充電して、送信機は新しい電池と交換してください。
本体の挙動がおかしい。反応が非常に遅い。	1.プロペラが変形している。 2.本体のバッテリー容量が不十分な場合。 3.トリム調整が合っていない。 4.飛行中に振動したり、騒音がなる。	1.予備のプロペラと交換してください。 (プロペラの種類と向きにご確認ください) 2.本体バッテリーを充電してください。 3.4ページの“トリム調整”を参考に調整してください。 4.プロペラやスタンドなどの接続パーツが正しく取り付けられているか、緩みがないかご確認ください。
スマートフォンで撮影・録画できない。	1.アプリがインストールできていない。 2.スマートフォンの保存容量が不足している。	1.6ページの“スマートフォンでの操作方法”を参考にアプリをインストールしてください。 2.スマートフォンの保存容量を確認してください。
撮影・録画した画像や動画をスマートフォンで再生できない。	スマートフォンの仕様や再生ソフトによって対応していない場合があります。	お手持ちのスマートフォンのマニュアルをお読みください。

16 製品仕様

本体サイズ	約W18.5×D18.5×H7cm(スタンド取付後)	静止画像サイズ	640×480px
送信機サイズ	約W14×D6.5×H12cm	画像形式	JPG
スマホ取付幅	約7cm	動画解像度	640×480px
本体重量	約47g	動画形式	iOS:MOV、Android:MP4 ※音声録音できません。
送信機重量	約165g	対応スマホ	iOS7以上、Android4.4以上
周波数	2.4GHz	推奨操作距離	約20m
電源	本体:3.7V 280mAh充電電池 送信機:単3電池×4本(別売)	セット内容	・本体×1 ・送信機×1 ・送信機用アタッチメント×1 ・3.7V280mAh本体バッテリー×1(内蔵) ・充電用USB変換アダプター×1 ・スタンド×4 ・交換用プロペラ(A/B)×各1 ・ドライバー×1本 ・取扱説明書×1冊
充電時間	約50～60分		
連続飛行時間	約5～6分		
製品材質	ABS		

※充電・連続飛行時間は使用状況により異なります。